

【 Explanation or Guidance-2 】 説明・案内-2

ひとくち英会話

◆ We want to check what we call a “Mid-stream” sample.

→ これから、中間尿という方法で尿の検査をします。

◆ Here is a sterile container and an antiseptic gauze.

→ これが検査に使う滅菌した容器と消毒用のガーゼです。

◆ First, clean your vaginal area (or penis) with the gauze.

→ まず、尿路口をガーゼでふいてください。

◆ Please collect the urine in the middle of urination. Don't put your first and last urine this container.

→ 出始めの尿と最後の尿は容器に入れないで、中間の尿だけ容器に入れてください。

◆ Let me check how long it takes your blood to congeal.

→ これから血が止まるまでの時間を測ります。

◆ Let me prick your ear.

→ 耳に針を刺します。

◆ It may hurt a little.

→ 少しチクッとします。

◆ You can hold your baby.

→ お子様は抱いたままで結構ですよ。

◆ I' m afraid we have no place for smoking in the hospital.

→ 院内は禁煙です。

◆ The cashier will open from 9 : 00A.M. to 17 : 00P.M.

→ 会計の窓口は朝 9 時から午後 5 時まで開いています。

◆ When your bill is ready, you can see your number on the electric bulletin board.

→ 会計処理が終わりましたら、番号が電光掲示板に表示されます。

◆ You can use an automatic machine for your payment.

→ 自動精算機で支払いが可能です。

◆ We use a system of written prescriptions for outside pharmacies.

→ 当院では院外処方箋制を利用させていただいております。

◆ You should take this to an outside pharmacy which handles prescriptions.

→ この処方箋をもって、取り扱っている院外調剤薬局においでください。

◆ Prescriptions will be valid 3 days including the date of issue.

→ 処方箋は発効日を含め 3 日間有効です。

◆ There are several outside pharmacies around here.

→ 調剤薬局は病院の周りに何軒かあります。

◆ 今回も、検査室で患者さんの説明に役に立ちそうな英会話を集めてみました。

文中入れました喫煙室ですが、多くの病院から姿を消していますね。

ちなみに May I smoke? と言われて断る場合は No, you may not. ですが、Do you mind if I smoke? と聞かれて断るには Yes, I mind.

(はい、気にします!)ですよ!

【小松京子】

IFBLS (Inter) CD meeting

11月に日本での開催を予定!

IFBLS の CD Meeting は、参加国の会長（あるいは国の技師の代表者）が集まり、役員に関する報告を受け、予算や活動方針のアドバイス・決定などを行う年 1 回の重要な会議である。

世界のリーダーが集い、直接話をする機会は少なく、グループディスカッションや懇親会による交流も企画される。通常カナダにある IFBLS 本部で行われるが、今期は 5 人の理事のうち 4 人がアジアからのメンバーであることから、日本での開催が予定されている。日本で会議が行われることは初めてであり、海外の方々には、日本を楽しむ機会があることを期待したい。

会場は、幕張メッセを予定しており、来る 11 月 20 日が理事会、21・22 日が代表者会議である。

日本からは会長ならびに数名が参加協力する予定であり、日本からは Expert Group の活動内容を知らせることになっている。

日本からの事業計画としては、日臨技情報調査部の技術を生かした、各パートの基本的な知識に関する TEXT やフォトサーベイの e-learning 画面を作成し、IFBLS の Web を通して開発途上国への教育活動のサポートの一貫としたいと考えている。

会員の皆様には、世界の教育に使用してもよい写真（とくに、血液や微生物など）を提供下されれば幸いである。

また、台湾の Kao 理事をリーダーとして、論文の電子投稿システムを立ち上げ、IFBLS Web ジャーナルを開始することとなった。

世界の活動に興味のあるかたは、ホームページを注目下されれば幸いである。

なお、日臨技の画面からもリンクしている。

【IFBLS 理事 小松京子】



CD Meeting in Canada last year